

介護関係団体、職能団体の一致団結による
**「介護の現場を守るための署名」に
ご協力をお願いします！！**

【介護現場の現状】

- ① 実質 2 回連続の介護報酬改定マイナス改定による経営状況の悪化
- ② 介護人材不足の危機的状況

【私達が目指す方向性】

介護の現場を守る＝経営状況の安定と介護人材の確保

⇒これにより、利用者に対する介護サービスの質の維持・向上を図る

そのためには、介護報酬の維持・向上が必要！

【署名活動】

平成 30 年度介護報酬改定に向けて、介護関係団体、職能団体が一致団結し署名活動を実施

⇒内閣総理大臣、財務省、厚生労働省及び関係機関に向けて社会保障財源の確保を強く訴える！
会員の皆様に、署名活動へのご協力を強くお願いいたします。

【問合せ・送付先・※切】 原則、FAX でのご提出をお願いします。郵送での提出も可能です。

一般社団法人全国介護付きホーム協会（介ホ協） 事務局 ◆締切 11 月 1 日（水）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-8-3 西島ビル 5F TEL:03-5733-9363 FAX: 03-5733-9361

* 介ホ協から、高齢者住まい事業者団体連合会（高住連）に提出し、高住連から署名活動を取りまとめている、全国老人保健施設協会に提出されます。

【よくあるご質問】

Q1: 代筆は可能ですか？

A1: ご本人の記入が難しい場合、本人が本署名に賛同いただければ、代筆は可能です。

※自署・捺印は、必要ありませんが、二重署名や大量の代筆は、ご注意ください。

Q2: 衆議院選挙期間中の署名活動は公職選挙法の違反になりませんか？

A2: 総務省選挙課に確認したところ、「法律には抵触」しない旨の回答があります。

Q3: 他団体からの同じ署名が届きましたが？

A3: すでに署名提出された場合は不要です。まだ提出されていなければ、ぜひ介ホ協へご提出ください。

Q4: 用紙が足りません。署名欄が埋まりません。

A4: 用紙は、コピーまたは介ホ協HPからダウンロードをお願いします。欄は埋まらなくて結構です。

Q5: 返信はFAXのみでよいのか。郵送は必要ではないか。

A5: 今回の署名活動は、短期間でご協力をお願いすることになってしまいました。期限を長く設定したいこと、FAXでも賛同の意思を確認できることから、原則、FAXでのご提出をお願いいたします。